

ふんわりとした印象の愛らしい花。

< 植物名 >

ニゲラ(クロタネソウ)

水やり

土の表面が乾いたら適度な水やりを。

置き場所

戸外の日当たりの良い場所に置く。

用土肥料

最初に元肥を入れておけば特に追肥は不要。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

霜の害に注意しながら冬越しさせる。

使い方 鉢植え、花壇、切花、ドライフラワー

学名 *Nigella*

英名

属名 クロタネソウ

科名 キンポウゲ

性状(分類) 1年草

原産地 南ヨーロッパ

花の色 白、青、ピンク、紫

開花期 初夏

購入時期

草丈 60 ~ 80 cm

ID 591

季節 夏

JFコード 14375



冬越しと置き場所

日光を好む。戸外の日当たりの良い場所に置く。霜の害に注意しながら冬越しさせる。

その他の解説

最初に元肥を入れておけば特に追肥は不要。肥料の与え過ぎは徒長を招く。移植を嫌うので、直まきをしてから間引くのが一般的。タネは光を嫌うので、覆土をしっかりとかける。

特徴1

白やピンクなどの花が咲き、葉は細く羽のよう。土の表面が乾いたら適度な水やりを。水を与え過ぎると徒長してしまう。冬場は水やりを控えめにする。

特徴2

南ヨーロッパ原産の1年草で、高さ約50cm。日本への渡来は江戸時代末期。よく枝分かれして羽状に裂けた糸状の葉をつける。枝先に、ピンク、白、ブルーなど直径3 ~ 4cmの花が、ふんわりと苞に包まれて初夏に咲く。種子が真っ黒なので「クロタネソウ」という名がついた。